

お客様保存用【重要】



取扱説明書

(設置工事要領書別途)

製品型式

SHS-H3-B

SHS-H6-B

SHS-H12-B

- この度はサイエンス製品をお求め頂きまして、誠に有難う御座います。この説明書を良くお読みになって、安全に正しくご使用下さい。
- いつでも見られるように、取扱説明書は大切に保管して下さい。
- お客様は内容を良くお確かめ頂き記入の上、保証書控えの返却をお願い致します。

目次

必ずお読みください

安全上のご注意	1～3
各部の名称	4～7
本体	4
コントローラー	5～6
液晶画面	7

すぐ使いたいとき

運転をする	8
日時を合わせる	9
温度を設定する	10

もっと使いこなしたいとき

入浴時間を設定する	11～13
上手にお使いいただくために	14～15
入浴タイマー	14
滅菌時間の設定方法	15
エラー表示	15

もし必要なとき




点検とお手入れ	16～23
浴槽水を交換する場合	16
ヘアキャッチャーの清掃方法	17～19
塩素薬注器エアアの抜き方	20～21
故障かな？	22
保証とアフターサービス	23

安全上のご注意

この取扱説明書は、お客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

-  **警告** : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定され内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
-  **お願い** : この表示は機械を適正に作動させるために必要な内容を示しています。

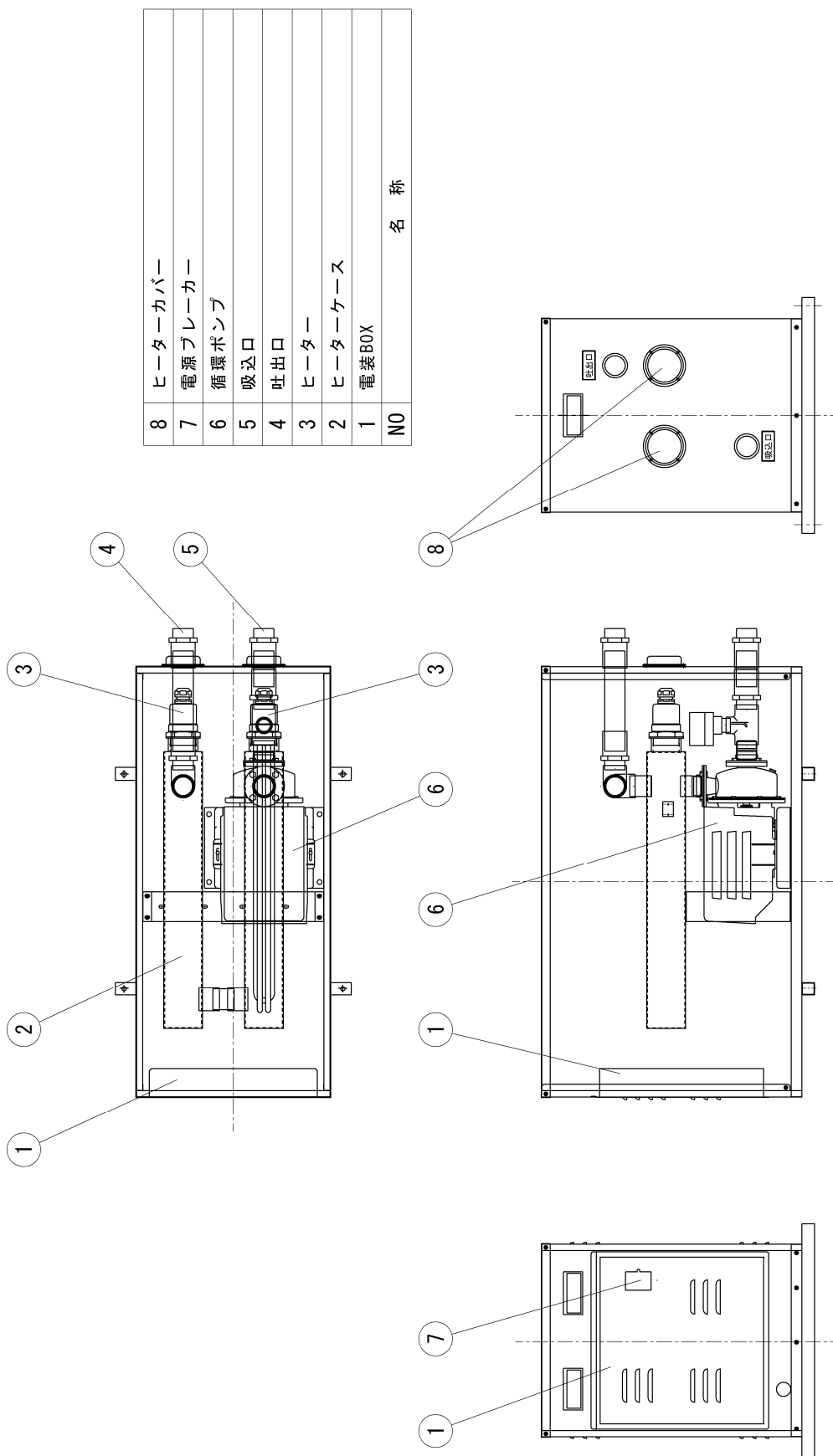
警告

- 本体電装部に水がかかった場合やこげ臭いなどの異常があった場合は本体ブレーカーをOFFにし販売店にご相談ください。なお本体ブレーカーをOFFにする場合は、感電に注意し配電盤の電源ブレーカーを先にOFFにしてから本体ブレーカーをOFFにしてください。
- 本体アースの接続を確認してください。また、アースは絶対にはずさないでください。感電の恐れがあります。
(D種接地工事 必要)
- 本体を改造したり、別の機器を接続したりしないでください。火災・漏電の恐れがあります。
- 本体の設置は、「設置工事要領書」にしたがって確実に行ってください。また、電気工事が必要な場合は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
配線等に不備があると漏電や火災の恐れがあります。
- 本体を傾けたり、倒したり本体の上に重いものを乗せたりしないでください。火災・感電の恐れがあります。
- 燃えやすい物を本体に乗せたり、近づけたりしないでください。火災・感電の恐れがあります。
- 濡れた手で電装品を触らないでください。感電の恐れがあります。
- 使用前には、必ず本体の各部に異常がないことを確認してください。また、各部に亀裂、破損、へこみ、まがり、ゆがみが生じた場合には使用しないでください。
- 定期的に電源プラグを抜き、ほこり(及び金属物)を除去してください。ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。
- 浴槽水にはもぐらないでください。またノズルを使用している場合、吸込み防止ノズルカバーは外さないでください。髪の毛が吸込まれたり、おぼれたりして事故につながる恐れがあります。
- 浴槽の水は、シャワーに使用しないでください。
- 入浴前に必ず湯かげんを確かめてください。やけどの恐れがあります。
- 浴槽や本体の清掃する場合は、必ず本体ブレーカーをOFFにしてください。火災・感電の恐れがあります。

お願い

- 浴槽のフチに喫水線がつくことがありますので、スポンジ等の柔らかい物で汚れを落としてください。
- 直射日光が長時間当たると、藻が生える場合があります。人体には影響はありませんが、気になる場合はスポンジ等の柔らかい物で付着物を取り除いてください。
- 寒冷地・冬季のご使用は予約運転を早めにセットしてください。
- 浴槽水交換は、1日に1回おこなってください。(本機はろ過機機能が付いておりません)
- 浴槽水面が吐出ノズルより上になるように、お湯を張ってください。
- お湯を張る際は、(付属のノズルを使用している場合)ノズルカバーは取り外さないで定期的に清掃してください。
- ヘアキャッチャーが付いている場合は毎日洗浄して下さい。

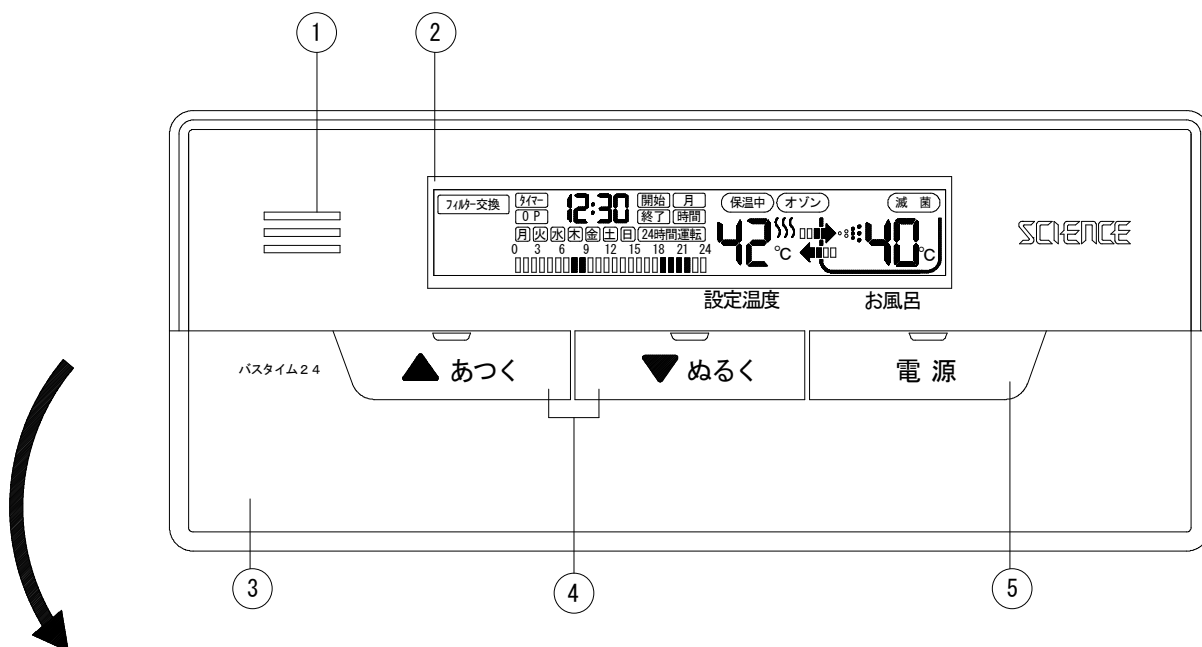
各部の名称<本体>



8	ヒーターカバー	名 称
7	電源ブレードカー	
6	循環ポンプ	
5	吸込口	
4	吐出口	
3	ヒーター	
2	ヒーターケース	
1	電装BOX	
NO		

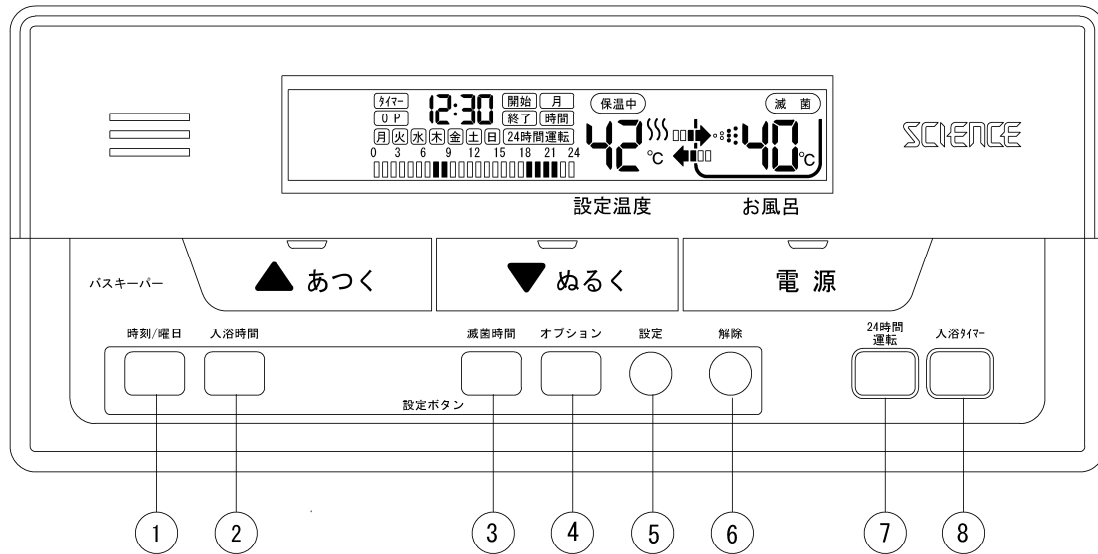
各部の名称 <コントローラー>

コントローラー外観



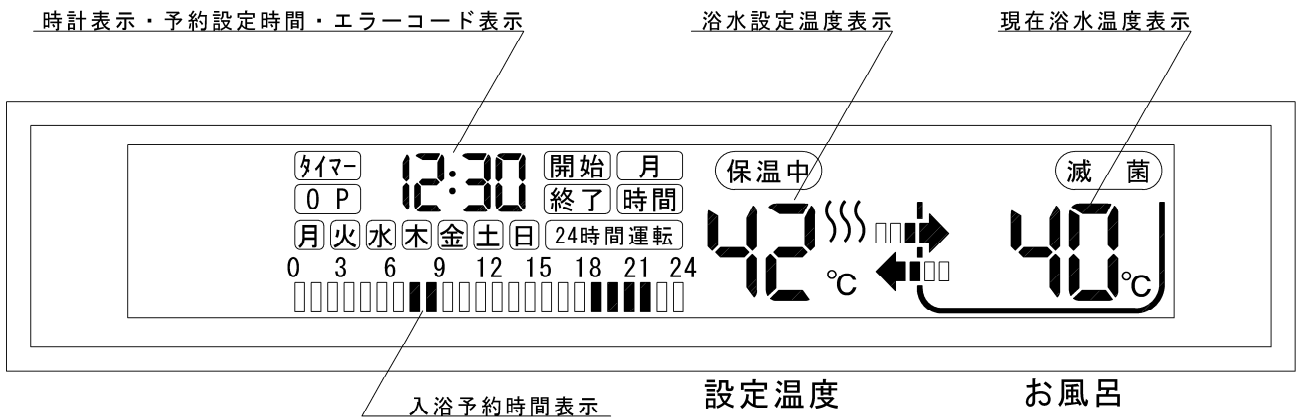
名称	機能
① スピーカー	操作音やお知らせ音が鳴ります。
② 液晶画面	時刻や浴水温度、設定、エラー等を表示します(バックライト機能)
③ 操作パネル蓋	下側に開くと、操作部が現れます。
④ ▲あつく・▼ぬるく ボタン	【入浴温度】【入浴予約】【時計】の設定を行います。
⑤ 電源 ボタン	電源の入/切を行います。


コントローラー操作部



表示	表示条件
① 時刻/曜日ボタン	現在時刻と現在曜日の設定をします。
② 入浴時間ボタン	入浴したい曜日と時間を予約設定します。
③ 滅菌時間ボタン	塩素薬液注入装置をオプションで取り付けた場合に設定します。
④ オプションボタン	自動残留塩素濃度計をオプションで取り付けた場合に設定します。
⑤ 設定ボタン	確定したい時に使います。
⑥ 解除ボタン	設定途中で解除したい時に使います。
⑦ 24時間運転ボタン	24時間連続運転にする時に使います。
⑧ 入浴タイマーボタン	入浴時間のカウントダウンタイマーです。

液晶画面の見方



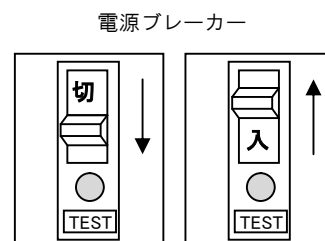
表示	表示条件
タイマー	入浴時間の予約設定中に点滅します。
OP(オプション)	自動残留塩素濃度計。自動 pH 計の設定に点滅、表示中は点灯します。
開始	入浴時間の予約設定開始時に点滅します。
終了	入浴時間の予約設定終了時に点滅します。
月	フィルター交換時期や電解槽交換時期の【月】設定時に点滅します。
時間	入浴時間予約の【時間】設定時に点滅します。
保温中	浴水の加熱中に点灯します。
滅菌	薬液注入装置(オプション)が作動している場合に点灯します。
24時間運転	24 時間運転中に点灯します。
月～日	入浴時間設定の【曜日】設定時に点滅します。
SSS	浴水の加熱中に点灯します。
	循環運転中(ポンプ作動中)にスクロールします。

運転をする <運転・停止>

<<運転>>

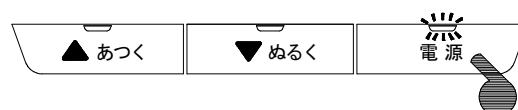
1 本体の電源ブレーカーを【入】にする

コントローラーに時間が表示されます。



2 コントローラーの電源ボタンを押す

黄緑色のランプが点灯します。※予約運転時間外は運転しません。

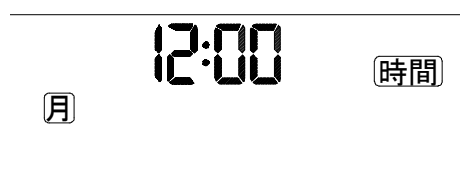


<<停止>>

1 コントローラーの電源ボタンを長押し(2 秒間)

2 コントローラーの電源ボタンのランプが消灯し、停止

時間が表示されます。



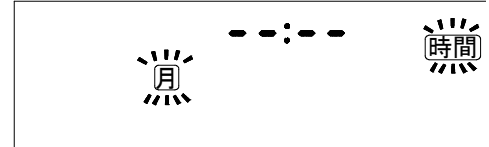
日時を合わせる

現在時刻／曜日設定

現在時刻と曜日の設定をします。

1 時刻/曜日ボタンを押す

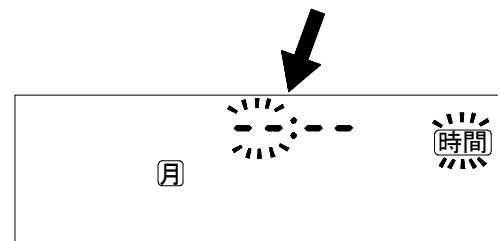
液晶画面表示に『曜日』と『時間』の部分が点滅します。



2 ▲あつく ボタンまたは▼ぬるく ボタンを押し、曜日を合わせる

3 設定ボタンで確定

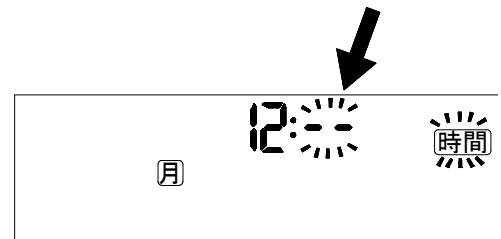
液晶画面表示の『時』が点滅します。



4 ▲あつく ボタンまたは▼ぬるく ボタンを押し、現在の時刻「時」を合わせる

5 設定ボタンで確定

液晶画面表示の『分』が点滅します。



6 ▲あつく ボタンまたは▼ぬるく ボタンを押し、現在の時刻「分」を合わせる

7 設定ボタンで確定

(解除ボタンで途中キャンセルできます。)

注 意

※操作中に、15 秒間以上放置すると初期設定に戻ります。

※▲あつく ボタンまたは▼ぬるく ボタンを長押しすると数字が連続して進みます。

※本体の電源ブレーカーを 24 時間以上切ると初期設定に戻る場合があります。

温度を設定する

温度設定

入浴時間内の浴槽水の温度を設定します。36～45℃の範囲で1℃きざみで設定ができます。

▲あつく ボタンまたは▼ぬるく ボタンを押し、温度を調整する



	(°C)										
設定温度	OF	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45
		1℃きざみで設定ができます									

注 意

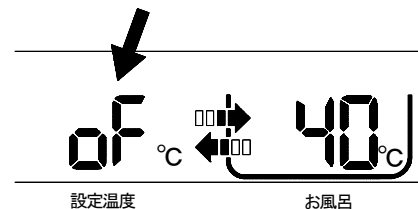
- ※入浴温度設定は、36～45℃までの設定となります。
- ※ヒーターは保温用のため、温度を上げるのに時間がかかります。
- ※設定温度より現在温度が低い場合、())) と [保温中] が点灯します。

保温停止

予約時間外に保温を停止する場合に使用してください。

▼ぬるく ボタンを押し設定温度を 36℃より下げる。

設定温度の表示が『OF』になり、保温運転を停止します。



注 意

- ※入浴時間の予約に関係なく、保温運転を中止します。
- ※ヒーターを『OF』にして、浴槽水の温度が下がると、すぐには温まりません。
- ※夏季は外気温度が高くなると、本体内部が熱くなり、浴槽水の温度が高くなる場合があります。
その時には、ヒーターを『OF』にすることをお勧めします。


入浴時間を設定する

(24 時間運転、予約運転が選べます)

24 時間運転設定

液晶画面表示に『24 時間運転』が点灯します



再度 **24 時間運転** ボタンを押すと予約運転に切り替わります
予約運転設定方法 (詳細は  14 ページ)



入浴時間の予約時間設定

曜日ごとに入浴したい時間を予約できます

予約設定のおぼえがき

設定する前に予約時間のおぼえがきとして
記入してから予約時間を設定すると便利です

	第1予約	第2予約
月	: ~ :	: ~ :
火	: ~ :	: ~ :
水	: ~ :	: ~ :
木	: ~ :	: ~ :
金	: ~ :	: ~ :
土	: ~ :	: ~ :
日	: ~ :	: ~ :

1 入浴時間ボタンを押す

液晶画面表示に『タイマー』と『曜日』の部分が点滅します。

2 ▲あつく ボタンまたは▼ぬるく ボタンで、曜日を選択し設定ボタンで確定

※1週間同じ時間設定にする場合、▼ぬるく ボタンを1回押すと月～日曜日を一括で設定することができます

3 曜日の設定後、▲あつく ボタンまたは▼ぬるく ボタンを押し、入浴開始設定時間を合わせ 設定ボタンで確定

4 ▲あつく ボタンまたは▼ぬるく ボタンを押し、入浴終了設定時間を合わせる

5 設定ボタンで確定

(設定後、解除ボタンで途中キャンセルできます。)

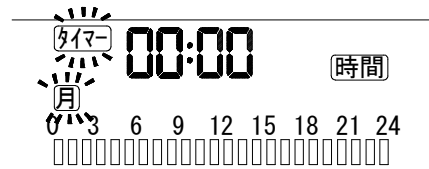
6 予約運転時間を複数入力する場合、5の設定後3～5を繰り返す

7 予約時間設定後 入浴時間ボタンで確定

例：月曜日の 6:00～9:00 と 17:00～24:00 に設定する場合
※合計 8 時間以上運転するように予約設定をしてください

1 **入浴時間** ボタンを押す

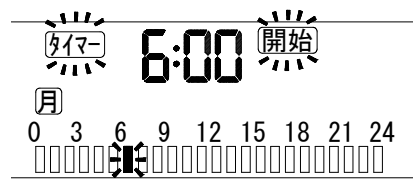
液晶画面表示に『タイマー』と『曜日』の部分が点滅します。



2 **▲あつく** ボタンを押し、月曜日を設定する

設定ボタン後 6:00 に合わせてください。

予約運転表示のバーが 6:00～7:00 で点滅します。

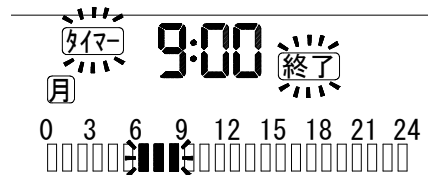


3 **設定** ボタンを押す

開始時間 6:00 が設定されます。

4 **▲あつく** ボタンを押し、終了時間を 9:00 に合わせる

予約運転表示のバーが 6:00～9:00 で点滅します。

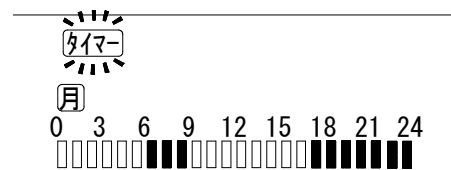


5 **設定** ボタンを押す

予約時間が設定されます。

6 引き続き 17:00～24:00 は上記2～5を繰り返す

7 最後に**入浴時間** ボタンを押し確定



注 意

※予約運転時間外でも保温機能により本体が運転します。

※予約運転時間外に入浴する場合は、24 時間運転設定 (P.13) をご使用ください。

●予約運転の確認のしかた

入浴時間 ボタンを押し **▲あつく** ボタンで、曜日ごとの設定を確認してください。

解除 ボタンでもどります。

上手にお使いいただくために

入浴タイマー

入浴時間のカウントダウンタイマーです。半身浴等にご利用ください。

5分/10分/15分/20分/25分/30分が選択できます。カウントが終了すると、お知らせ音になります。

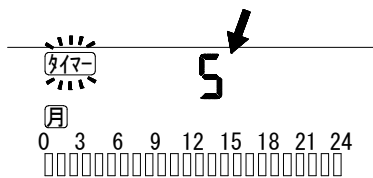
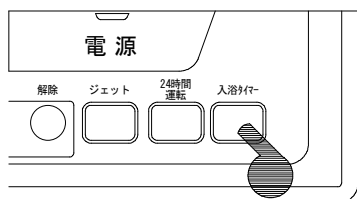
《運転》

入浴タイマーボタンを長押し

5分⇒10分⇒15分⇒20分⇒25分⇒30分⇒5分と切り替わります。

ボタンを離し2秒間放置すると設定したタイマーのカウントダウンが開始します。

カウントダウン中に入浴タイマーボタンを押すとキャンセルされます。



滅菌時間の設定方法

塩素薬液注入装置をオプションで取り付けただけの場合に設定します。

●滅菌時間設定



1. **滅菌時間** ボタンを長押し(2秒間)
2. **▲あつく** ボタンまたは **▼ぬるく** ボタンを押し、滅菌時間を設定
※初期設定は 10 分となります。(必ず 10 分以上の設定をしてください。)
3. **設定** ボタンで確定

●滅菌動作時間設定



1. **滅菌時間** ボタンを長押し(3秒間)
※滅菌時間が表示されても、押し続けてください。
2. **▲あつく** ボタンまたは **▼ぬるく** ボタンを押し、曜日を設定
【ポイント】 一週間同じ時間設定にする場合、**▲ぬるく** ボタンを 1 回押して月曜日～日曜日を全部点滅させて、**設定** ボタンを押してください。
3. **設定** ボタンで確定します。
4. **▲あつく** ボタンまたは **▼ぬるく** ボタンを押し、開始時間を設定し、**設定** ボタンで確定
5. 次に、**▲あつく** ボタンまたは **▼ぬるく** ボタンを押し、終了時間を設定し、**設定** ボタンで確定
6. 設定後、**滅菌時間** ボタンで設定を確定

エラー表示

安全装置が働いた場合、コントローラーの液晶に『E1』～『E5』の表示をして、LED ランプが点滅します。

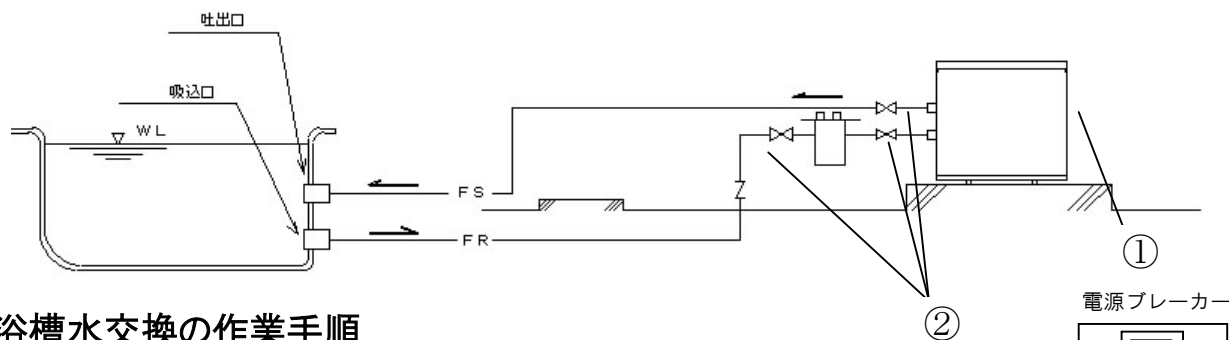
エラー内容を確認し、対応後に**解除** ボタンを長押し(2 秒間)し、正常運転に復帰します。

注意: エラー**解除** を押しても再度表示される場合は、販売店へご連絡ください。

浴槽水の交換をする場合

●浴槽水交換の目安

浴槽水の交換は、必ず1日に1回以上おこない、浴槽内の清掃もおこなってください。



●浴槽水交換の作業手順

- 1 本体の電源ブレーカー①を【切】にする
- 2 本体横の循環配管バルブ(往・戻)②を閉める
- 3 浴槽水を抜き、浴槽の清掃を行う
- 4 浴槽水面が吐出ノズルより上になるようにお湯を張る
※浴槽の排水栓がしっかりなされていることを確認してください。

- 5 本体横の循環配管バルブ(往・戻)②を開ける

- 6 本体の電源ブレーカー①を【入】にする

- 7 正常に運転する事を確認する

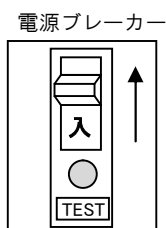
※予約運転時間以外は、**24時間運転**ボタンを押して運転確認をしてください。

注 意

※配管内にたまったエアが抜けるまでに若干時間がかかる場合があります。

※浴槽を抜く前にリモコンの温度設定をオフにしてください。

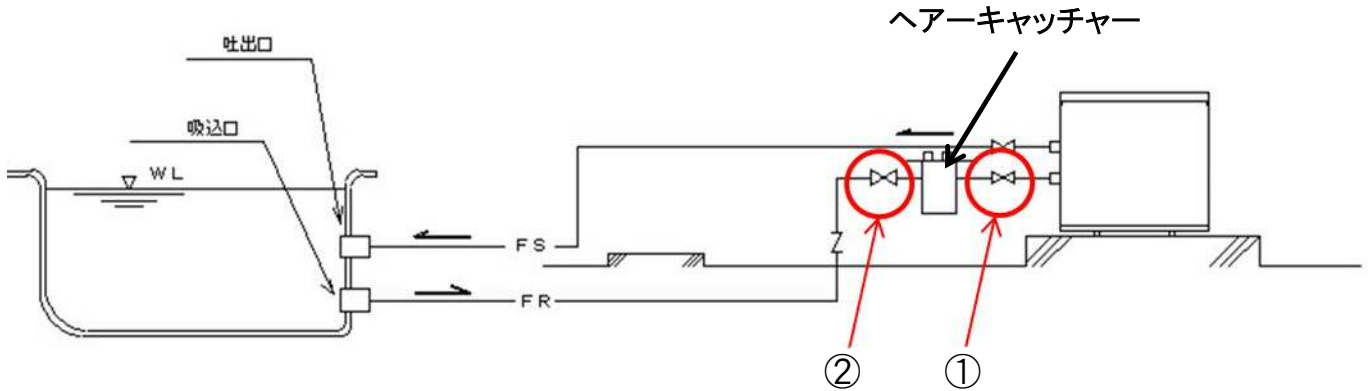
※開始時は循環を確認してから温度設定をして下さい



ヘアキャッチャーの清掃方法

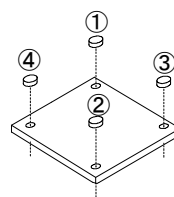
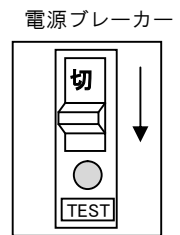
●ヘアキャッチャーの清掃目安

ヘアキャッチャーの清掃は、1日に1回以上行なってください。



●ヘアキャッチャーの清掃手順

- 1 コントローラーの電源ボタンを長押しして運転を停止させ、本体の電源ブレーカーを【切】にする
- 2 ヘアキャッチャー前後のバルブ①及び②を閉める
- 3 下図の要領でヘアキャッチャーのナットを開ける



※ナットの開け方
対角線で順番にナットを開けてください。

※アクリル板が開かない場合は、バルブを開け空気を入れてください。

4 アクリル板を外しバスケットの清掃を行う



5 バスケットを元に戻し水を溜めた後、アクリル板の溝にOリングをはめ込み元に戻す。

※ヘアキャッチャー内は満水にしてください。

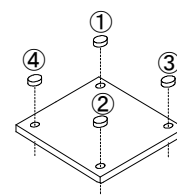


Oリング

6 右図の要領でヘアキャッチャーのナットを取付ける



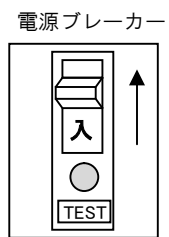
ナット



※ナットの閉め方
対角線で順番にナットを締めてください。

7 ヘアキャッチャー前後のバルブ①及び②を開ける

8 本体の電源ブレーカーを『入』にした後、
コントローラーの『電源』ボタンを長押し、運転を開始させる



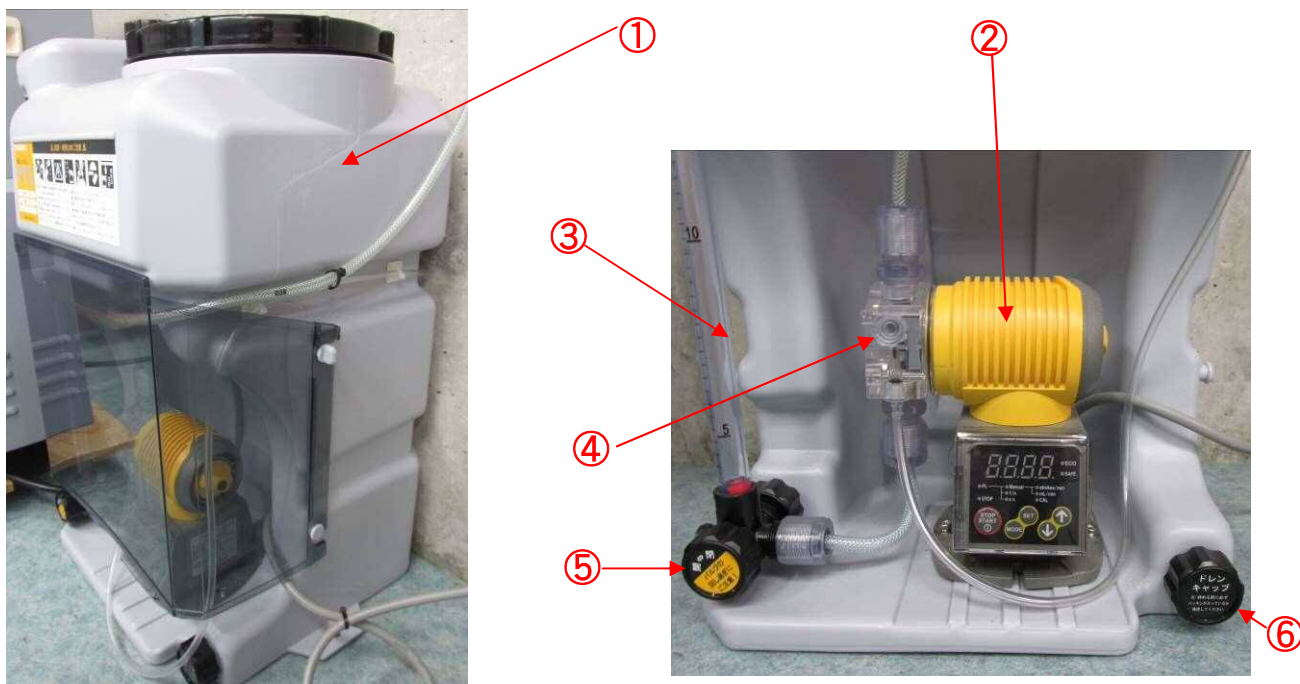
注 意



※配管内にたまった空気が抜けるまでに若干時間がかかる場合があります。

塩素薬注器エア－の抜き方

※ 浴槽水の塩素濃度が上がらない場合、薬注器がエア－を嚙んでいる可能性があります。
その際は、エア－を抜いてください。



機器名称	機能
① 薬液タンク	薬液を入れておくタンクです
② 薬注ポンプ	薬液を注入するポンプです。下部の操作盤で設定できます
③ タンク残量メモリ	薬液の残量が確認できます
④ エア－抜きバルブ	薬注ポンプ内のエア－を抜きます
⑤ サクションバルブ	開けることで薬液タンクに入っている液をポンプ側に送ります
⑥ ドレンキャップ	薬液タンクの液を排水できます

1 薬注器のタンク内に塩素を補充する

薬液を 10L 以上補充します

※薄めたりせず、原液のまま補充してください。

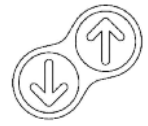
2 薬注タンクのバルブを開ける

サクションバルブ⑤を、全閉状態から『開』方向へ 1.5 回転させます

※開け過ぎると薬液が漏れる場合があります。ご注意ください。

3 薬注ポンプ内部のエア－を抜く

(1) エア－抜きバルブ④を、全閉状態から 1.5 回転 緩める



(2) 薬注ポンプの『↑』『↓』キーを同時押しして強制運転

『↑』『↓』キー

「300」と表示され、薬注ポンプが最大出力で動きます

※薬液ポンプに電源が入っていない場合は、コントローラーで時間表示を00分に調整してください。

(3) ホースに薬液が流れ始めたらエア－抜き完了

『↑』『↓』ボタンを離すと、数値は戻ります

4 サクションバルブ⑤、エア－抜きバルブ④を必ず締める

注 意

※ 塩素は 3 ヶ月以内に使い切ってください。塩素濃度は、経年劣化によって下がっていきます。

※ 薬液が肌や衣服に付着した場合は、速やかに洗い流してください。

故障かな・・・？

エラー表示について

リモコンの表示部に次のように表示された場合は、それぞれの方法で対処してください。対処をしても直らない場合は販売店に連絡してください。

コントローラー表示 (時計表示部)	症状	原因	対処方法
E1 表示	運転停止	循環量が低下している	ヘアキャッチャーの汚れ等、循環を阻害するものを取り除いてください。
E2 表示	温度が上がらない	温度センサー不良 ヒーター部動作不良	温度センサーの点検 ※販売店にご相談ください
E3 表示	浴槽水が熱い	浴槽水が47℃以上になっている	浴槽に水を加え、45℃以下まで温度を下げてください
E4 表示	運転停止	浴槽水が50℃以上になっている	浴槽に水を加え、45℃以下まで温度を下げてください
E5 表示	運転停止	電装内異常	電装内の点検 ※販売店にご相談ください
エラー表示なし	運転停止	浴槽水が58℃以上になっている	浴槽に水を加え、45℃以下まで温度を下げてください

浴槽水が濁る・臭う

原因	対処方法
① 配管内の汚れ	① 配管洗浄を行なってください

保証とアフターサービス

1年間の保証期間

本製品は、弊社の厳密な製品検査に合格したのですが、万が一取り付けした日から1年以内に故障した場合は、無料で修理いたします。但し、使用上の誤り及び不当な修理、改造による故障等、またフィルターなどの消耗品は、期間内でも有料になります。

詳しくは保証書修理規定を確認し、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

保証期間内修理依頼には保証書の提示が必要になります。本体と同送している保証書の必要事項を記入の上、販売店にお渡しください。提示が無い場合は、保証対象外となる場合があります。

保証期間が過ぎたら

定期保守契約をお勧めいたします。

定期的なメンテナンスを行わないで使用すると思わぬ事故の元になります。

保証期間が過ぎても、責任をもってアフターケアをいたしますので、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

【メモ欄】

販売店(購入先): _____


工事(設置)業者: _____

設置日: _____年 _____月 _____日

製品型式: _____ 製造番号: _____

製品改良のため、予告なく仕様その他を変更する事があります。



 0120-2641-24

技 術 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-15-10 TEL:048-668-1126

営 業 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-15-10 TEL:048-653-2641

本 社 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-15-10 TEL:048-665-7733

生 産 〒949-8313 新潟県中魚沼郡津南町秋成 4626-1 TEL:025-765-4881

URL: <http://www.science-inc.jp/>

Ver.1.51
2014.9.